

洋楽ロックファンへ向けた来日公演&タワー限定発売コラボ企画 「FOUR unite ONE」第2弾

ドイツ出身パンクロックバンド“DONOTS”が決定！ プレミアムライブ 5/23 開催&ニューアルバム『iCARAJO!』5/27 タワー限定発売！

タワーレコードでは、GrindHouse×池袋 KINGSX TOKYO×TOWER RECORDS とアーティストによる、洋楽ロック好きの音楽ファンへ向けたコラボレーション企画「FOUR unite ONE」第2弾アーティストに、ドイツ出身のパンクロックバンド DONOTS が決定しました。

5月23日（土）にライブハウス池袋 KINGSX TOKYO にて来日公演を開催し、ニューアルバム『iCARAJO!』を、タワーレコードおよび TOWERmini 全店、タワーレコード オンラインにて5月27日（水）より発売いたします。

「FOUR unite ONE」第2弾の DONOTS は、1993年に結成し、1996年に『PEDIGEE PUNK』でデビュー。GREEN DAY らによるメロディック・パンクのムーブメントとともに頭角を現し、2002年の『AMPLIFY THE GOOD TIMES』では日本も含め、世界的にブレイク。コンスタントに来日公演と作品リリースを重ね、近作ではパンクロックにとどまらない幅広い作風をアピールしました。今年2月にリリースされた新作『KARACHO』は、再びキャッチーなメロディとパワフルなサウンドを復活させたメロディック・パンクに回帰し、早くもキャリア最高傑作と高い評価を受けています。

本作『iCARAJO!』は、本国で高い評価を得ており、日本でほとんど流通されていない入手困難なアルバム『KARACHO』（今年2月発売）を、歌詞をドイツ語から英語に書き換え、新たにレコーディングした別ヴァージョンとしてタワーレコード限定再リリースとなります。リリース直前に行う来日公演とともに、「FOUR unite ONE」企画を是非お見逃しなく！



DONOTS

ご取材ならびにこの件に関するお問い合わせ先
タワーレコード株式会社 広報室 谷河（やがわ）、松本、伊早坂
TEL : 03-4332-0705 Email : press@tower.co.jp

「FOUR unite ONE」第2弾：DONOTS イベント概要

【タイトル】「FOUR unite ONE」 VOL.2

【会 場】池袋 KINGSX TOKYO （住所：東京都豊島区西池袋 3-29-4 大成ビル 1F ）

アクセス：各線・池袋駅西口より徒歩 5 分（東京メトロ池袋駅 1a 出口から徒歩 1 分）

【日 程】5 月 23 日（土）

【出 演】DONOTS

【問い合わせ】GrindHouse：info@grindhouse.jp

【主催】GrindHouse、TOWER RECORDS、池袋 KINGSX TOKYO

※開演時間、チケット価格、チケット発売など詳細は、GrindHouse HP(www.grindhouse.jp) にて後日発表します。

「FOUR unite ONE」第 2 弾：DONOTS タワーレコード限定発売概要

【アーティスト名】DONOTS

【タイトル】『iCARAJO!』

【収録曲】14 曲

01. I WILL DENY

02. NO PART OF IT

03. ALL THE WEIGHT OF THE WORLD

04. PROBLEM WHAT PROBLEM

05. YOU CAN NEVER BE ALRIGHT

06. DAMAGE

07. FASTER

08. HEAD UP HIGH

09. I'M ON MY BACK

10. STRAY DOG

11. THE END OF THE WORLD WAS YESTERDAY

12. BETTER THAN THAT

13. NO MATTER WHAT

14. CAMDEN STATION, 1AM

※曲名、曲順は変更となる可能性があります。

【発売日】5 月 27 日（水）

【品番】GHRCD-1019

【価格】¥2,400+税

【取扱い】タワーレコードおよび TOWERmini 全店、タワーレコード オンライン

【タワーレコード オンライン内、「FOUR unite ONE」特集ページ】<http://tower.jp/fuo>

【タワーレコード オンライン内 商品ページ】http://tower.jp/article/feature_item/2015/03/26/0112



■DONOTS プロフィール

93 年に、ドイツはイッペンビューレンにて結成された DONOTS。

96 年『PEDIGEE PUNK』でデビュー以後、GREEN DAY らに端を発するポップ・パンク／メロコア・ムーヴメントを追い風にジワジワと人気を拡大。

2001 年の『POCKET ROCK』、そして 2002 年の『AMPLIFY THE GOOD TIMES』で、本格的なブレイクを手にする。

あくまで親しみやすいメロディを軸にしたパンクロックを信条とするも、メタル／ハードロック、スカ、ダンスミュージック、フォーク、ニューウェイヴ…と幅広い影響を取り入れることで進化し続け、バンドの地位を確固たるものに。メンバーが大の親日派ということもあり、2002 年の初来日以降、コンスタントに来日を重ねており、ここ日本でも根強い人気を誇っている。

2010 年の『THE LONG WAY HOME』、2012 年の『WAKE THE DOG』ではより壮大なスケール感を持つ作風にシフトし、活動もヨーロッパが中心になる等、少し日本でもご無沙汰という印象があったが、新作『KARACHO』では、再びパンクロックに回帰。シンガロング必至のメロディとエッジなサウンドを復活させた今作は、早くもバンド史上最高傑作と評されている。この『KARACHO』は現在歌詞がドイツ語ヴァージョンのもののみがリリースされており、かつ日本でほとんど流通しておらず、非常に入手困難な状態だった。しかし歌詞を英語に書き変えてリレコーディングしたヴァージョンが、タイトルを『iCARAJO!』と改めて発売決定。この英語ヴァージョンを GrindHouse より日本盤にてリリースし、池袋 KINGSX TOKYO、TOWER RECORDS と手を組んだショウケース企画 FOUR unite ONE にて来日公演を行うことが決定した。